

令和9年度採用 山梨県公立学校教員選考検査

小学校（専門）問題

「始め」という合図があるまで、このページ以外のところを見てはいけません。

注 意

- 1 この問題は22問14ページで、時間は60分です。
- 2 解答用紙は、別紙で配布します。「始め」の合図で始めてください。
- 3 解答は、それぞれの問題の指示に従って解答用紙に記入してください。
- 4 「やめ」の合図があったら、すぐやめて係の指示に従ってください。
- 5 解答用紙を持ち出してはいけません。

受 検 番 号	氏 名

1

文章を読み, (1) ~ (4) に答えよ。また, 学習指導要領に関する (5) に答えよ。

著作者の権利保護のため
掲載を省略します

著作者の権利保護のため
掲載を省略します

榎本 博明^{えのもと ひろあき}『自己肯定感^{じここうていかん}は高くないとダメなのか^{たか}』より
(作問の都合上、表記を一部改めた。)

- (1) 下線部①～④のカタカナを漢字に直して記せ。(楷書で正確に書くこと)
- (2) (Ⅰ) そんなこととは、どのようなことか。最も適切なものを次のア～エから一つ選び、記号で記せ。
- ア. 自分を批判せずに、ありのままの自分を受け入れること。
イ. 理想自己と現実自己のギャップを否定的に受け止めること。
ウ. 自分に厳しい目を向け、自己中心的な発言を控えること。
エ. 他人と自分を比較し、自分を否定的に受け止めること。
- (3) (Ⅱ) 理想自己と現実自己のギャップのもつ肯定的な意味について、筆者はどのように述べているか。文中の言葉を使って25字以上30字以内で記せ。
- (4) (Ⅲ) 現実自己が成長すれば、理想自己はよりいっそう理想的な位置に掲げられるとあるが、日々の努力を積み重ねながら、絶えず成長し続けることを表す四字熟語はどれか。次のア～エから最も適切なものを一つ選び、記号で記せ。
- ア. 起死回生 イ. 画竜点睛 ウ. 日進月歩 エ. 以心伝心
- (5) 次は、小学校学習指導要領「国語」の〔第1 目標〕である。a, bにあてはまることばをそれぞれ記せ。

言葉による見方・考え方を働かせ、言語活動を通して、国語で正確に理解し適切に表現する資質・能力を次のとおり育成することを目指す。

- (1) 日常生活に必要な国語について、その(a)を理解し適切に使うことができるようにする。
- (2) 日常生活における人との関わりの中で伝え合う力を高め、思考力や想像力を養う。
- (3) 言葉がもつよさを認識するとともに、(b)を養い、国語の大切さを自覚し、国語を尊重してその能力の向上を図る態度を養う。

2

次の(1)～(4)に答えよ。

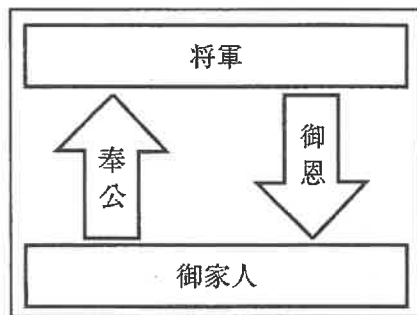
- (1) 次の文の a, b にあてはまることばの組み合わせとして、最も適切なものを下のア～エから一つ選び、記号で記せ。

聖武天皇は、国ごとに国分寺や国分尼寺を建て、大仏を造らせるなどした。それは、(a) の力で (b) を守り、人々や社会の不安を取り除こうとしたためである。

- ア. a : まじない b : 貴族 イ. a : 仏教 b : 国
ウ. a : 仏教 b : 貴族 エ. a : まじない b : 国

- (2) 次の図は、鎌倉幕府の将軍と御家人の主従関係を示している。図の「御恩」にあたる文として最も適切なものを、次のア～エから一つ選び、記号で記せ。

図



- ア. 口分田を与えられること
イ. 国司に任命されること
ウ. 領地を与えられること
エ. 管領に任命されること

- (3) 徳川家康は、外国と貿易をする商人や大名に海外へ渡ることを許可する証書を与えて貿易をすすめた。この貿易が盛んになると、東南アジアに移住する日本人が増え、日本町ができた。この貿易を何というか、漢字3字で記せ。

- (4) 次の①、②に答えよ。

- ① 右の写真は、日本とアメリカなど48か国との間で結ばれたサンフランシスコ平和条約に署名をしている様子である。この条約が結ばれる以前のできごととして、適切なものを次のア～エから一つ選び、記号で記せ。

- ア. 沖縄が日本に返還された。
イ. 東西ドイツが統一された。
ウ. ベトナム戦争が始まった。
エ. 朝鮮戦争が始まった。

著作者の権利保護のため
掲載を省略します

- ② ①の出来事と同じ日に、日本は、アメリカと条約を結び、引き続きアメリカ軍が日本国内に軍事基地(施設および区域)を置くことを認めた。この時結ばれた条約として適切なものを次のア～エから一つ選び、記号で記せ。

- ア. 日米安全保障条約 イ. 核拡散防止条約 ウ. 日米修好通商条約 エ. ワルシャワ条約

3

次の(1)～(4)に答えよ。

- (1) 次の表は、排他的経済水域の面積(領海含む)について示したものである。表のa～cにあてはまる国名を次のア～エから一つ選び、記号で記せ。

表

国名	排他的経済水域の面積 (万 km ²)	国土面積を1とした 場合の排他的経済水域の面積を示す値
a	762	0.78
b	447	11.76
c	317	0.37

(「2018 漁港漁場漁村ポケットブック」などより作成)

ア. a : アメリカ b : 日本 c : ブラジル
 イ. a : 日本 b : ブラジル c : アメリカ
 ウ. a : 日本 b : アメリカ c : ブラジル
 エ. a : ブラジル b : 日本 c : アメリカ

- (2) 右の地図は北極点を中心に各大陸面積比を正確に示した地図である。斜線で示したAの大陸の名称として正しいものを次のア～エから一つ選び、記号で記せ。

ア. オーストラリア大陸 イ. ユーラシア大陸
 ウ. 北アメリカ大陸 エ. アフリカ大陸

著作者の権利保護のため
掲載を省略します

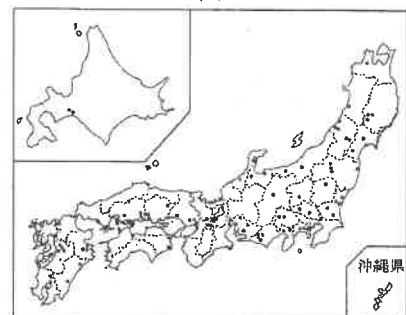
- (3) 次の表は、ある工業製品の地域別出荷額を、図は、その工業製品の日本の工場の分布を示している。この工業製品として最も適切なものを下のア～エから一つ選び、記号で記せ。

表 (単位 百万ドル)

	1990年	2010年	2022年
日本	19 563	46 561	48 158
南北アメリカ	14 445	53 675	141 136
アジア・太平洋地域	6 912	160 025	330 937

(「世界国勢図会2024/2025年版」より作成)

図



(「世界国勢図会2024/2025年版」より作成)

ア. 自動車 イ. 半導体 ウ. 産業用ロボット エ. 無線通信機器

- (4) 次の文は、資源・エネルギー問題について述べたものである。文中のaにあてはまることばをカタカナ8字で答えよ。

石油や鉄鉱石などの大規模な開発は環境の問題や、資源枯渇が心配されている。こうした問題への対策として、ブラジルでは、(a)の生産が盛んで、自動車の燃料に利用されている。植物が原料の(a)は、再生可能エネルギーとして注目されている。

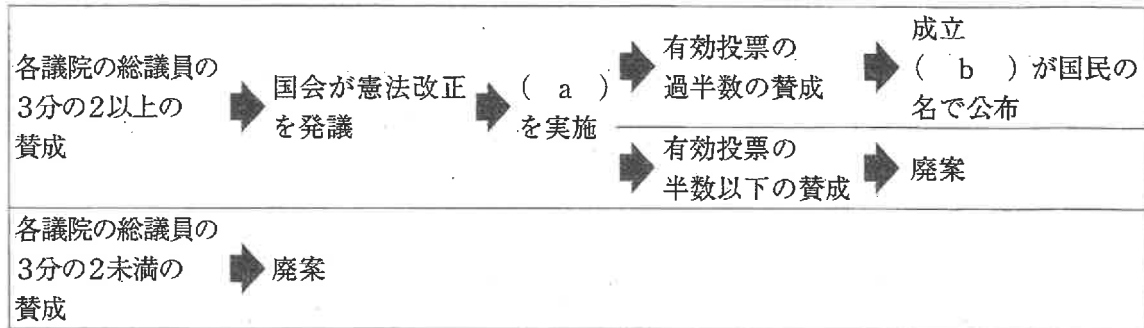
一方で、原料となる作物の大規模な栽培による自然環境の破壊も心配されるため、経済の発展と自然環境を守る、持続可能な開発が求められている。

4

次の(1)～(4)に答えよ。

- (1) 次の図は、日本国憲法改正原案が国会に提出された後の改正手続きについて示したものである。図のa, bにあてはまる語句の組み合わせとして最も適切なものを、下のア～エから一つ選び、記号で記せ。

図



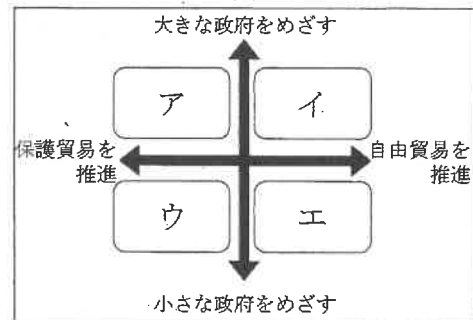
- ア. a : 国民投票 b : 内閣総理大臣 イ. a : 住民投票 b : 内閣総理大臣
ウ. a : 国民投票 b : 天皇 エ. a : 住民投票 b : 天皇

- (2) 次は、税に関する政策について述べている。この政策は、右の図に示したア～エのいずれに分類されるか、最も適切なものを一つ選び、記号で記せ。

政策

- ・国内農業を守るために、関税の税率を上げる。
- ・社会保障を充実させるために、消費税の税率を上げる。

図



- (3) 次の文は、地球温暖化対策について述べたものである。文中のa, bにあてはまることばの組み合わせとして最も適切なものを次のア～エから一つ選び、記号で記せ。

2020年以降の地球温暖化対策の国際的な枠組みとして、2015年に (a) が採択され、
その中で (b) が定められた。

- ア. a : パリ協定 b : 先進国の温室効果ガスを削減する義務
イ. a : 京都議定書 b : 先進国の温室効果ガスを削減する義務
ウ. a : パリ協定 b : 平均気温の上昇を産業革命前と比べ、世界全体で2℃より低く保つ目標
エ. a : 京都議定書 b : 平均気温の上昇を産業革命前と比べ、世界全体で2℃より低く保つ目標

- (4) 国際連合の機関の一つに安全保障理事会がある。安全保障理事会は、平和に関する決定を行うことができ、常任理事国と非常任理事国から構成される。常任理事国にあてはまらない国を、次のア～エから一つ選び、記号で記せ。

- ア. フランス イ. イギリス ウ. ドイツ エ. アメリカ

5

次は、小学校外国語活動・外国語研修ガイドブック（文部科学省）基本編 [4] の一部である。文中の①～③にあてはまることばを記せ。

学習指導要領の外国語活動や外国語科においては、言語活動は、「実際に英語を用いて互いの考えや気持ちを（ ① ）」活動を意味する。したがって、外国語活動や外国語科で扱われる活動がすべて言語活動かというとはそうではない。言語活動は、言語材料について理解したり練習したりするための指導と区別されている。実際に英語を使用して互いの考えや気持ちを（ ① ）という言語活動の中では、情報を整理しながら考えなどを形成するといった「思考力、判断力、表現力等」が活用されると同時に、英語に関する「知識及び（ ② ）」が活用される。つまり、英語を用いず、（ ③ ）だけで情報を整理しながら考えなどを形成する活動は、外国語活動や外国語科においては言語活動とは言い難い。

6

次の（１），（２）に答えよ。

- （１） 次の①，②の英文の（ ）に入る最も適切なものを，下のア～エからそれぞれ一つ選び，記号で記せ。

- ① This book is () for small children. Even if they can't read yet, they can enjoy it because there are many pictures.

ア. discouraged イ. designed ウ. continued エ. communicated

- ② A boy helped his mother by () the dishes. He had to get on a step stool to reach the cabinet.

ア. leaving out イ. giving off ウ. putting away エ. agreeing with

- （２） 次の①，②の英語で説明されている語として最も適切なものを，下のア～エからそれぞれ一つ選び，記号で記せ。

- ① a dry, barren area of land where very little rain falls, and temperatures are very hot during the day and cold at night

ア. forest イ. desert ウ. lake エ. coast

- ② preparation for leaving a building safely during a fire or earthquake

ア. evacuation drill イ. lunchtime ウ. recess エ. health check-up

7

次は、小学校学習指導要領「算数」の「第1 目標」の一部である。①、②にあてはまることを、それぞれ記せ。

(略)

- (2) 日常の事象を数理的に捉え見通しをもち筋道を立てて考察する力、基礎的・基本的な数量や図形の性質などを見いだし統合的・発展的に考察する力、数学的な表現を用いて事象を簡潔・明瞭・的確に表したり目的に応じて (①) に表したりする力を養う。
- (3) (②) の楽しさや数学のよさに気づき、学習を振り返ってよりよく問題解決しようとする態度、算数で学んだことを生活や学習に活用しようとする態度を養う。

8

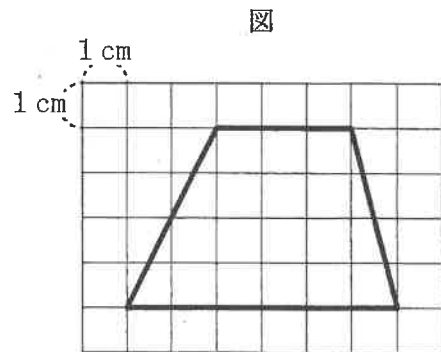
次の (1)、(2) に答えよ。

- (1) 右の図の、台形の面積の求め方について、次のような式で正しく求める児童がいることが想定される。

$$3 \times 4 \times \frac{1}{2} + 6 \times 4 \times \frac{1}{2}$$

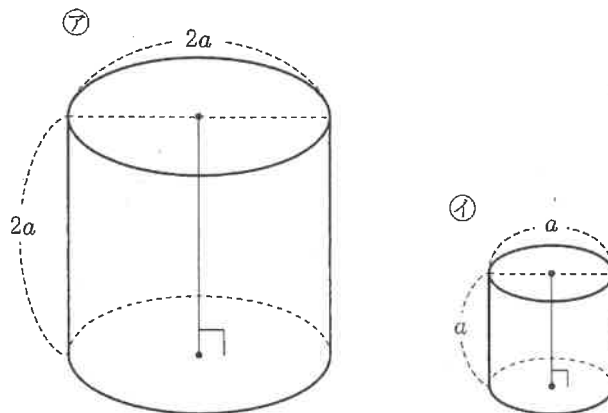
この式は、図の台形をどのように分けて考えたものか。

図の台形を分ける直線をかき入れよ。



- (2) 次の図の円柱⑦の体積は、円柱①の体積の何倍か求めよ。

図



9

Aさんは、家から1400m離れた美容院まで行くのに、家を出発して、はじめは分速70mで歩いていた。予約時刻に遅れそうになったので、途中から分速210mで走ったら、家を出発してから美容院に着くまで16分かった。

Aさんが歩いた道のりを求めよ。

10

次は、小学校学習指導要領「理科」の「第2 各学年の目標及び内容〔第5学年〕1 目標」の一部である。A、Bにあてはまることばを、下のア～エからそれぞれ一つずつ選び、記号で記せ。

(2) 生命・地球

- ① 生命の連続性、流れる水の働き、気象現象の規則性についての理解を図り、観察、実験などに関する基本的な技能を身に付けるようにする。
- ② 生命の連続性、流れる水の働き、気象現象の規則性について追究する中で、主に予想や仮説を基に、(A) 力を養う。
- ③ 生命の連続性、流れる水の働き、気象現象の規則性について追究する中で、(B) 態度や主体的に問題解決しようとする態度を養う。

(A)

- | | |
|-------------------|------------------|
| ア. 解決の方法を発想する | イ. 問題を見いだす |
| ウ. 自然の事物・現象を関係づける | エ. より妥当な考えをつくりだす |

(B)

- | | |
|------------|------------|
| ア. 自然に親しむ | イ. 生物を愛護する |
| ウ. 生命を尊重する | エ. 自然を愛する |

11

図1のように、1個あたり0.1Nの重力がはたらくおもりの数を増やしながら、ばねののびを測定した。図2は・印を用いて、測定の結果をグラフに表したものである。下の(1)、(2)に答えよ。ただし、100gの物体にはたらく重力の大きさを1Nとする。

図1

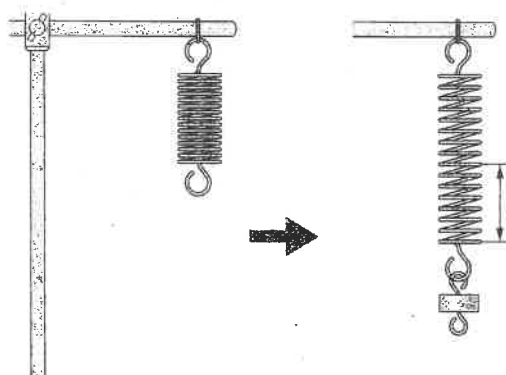
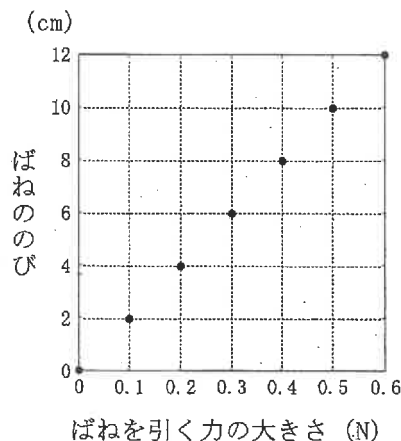


図2



- (1) このばねに腕時計をつると、ばねののびが8.6cmになった。この腕時計にはたらく重力の大きさは何Nか記せ。
- (2) 月面上で、このばねに300gの荷物をつるしたら、ばねののびは何cmになると考えられるか。ただし、100gの物体にはたらく重力の大きさを1Nとし、月面上での重力の大きさを地球上の1/6とする。

12

次の表は、鉄、アルミニウム、ガラスを用いた実験の内容とその結果をまとめたものである。
下の(1)、(2)に答えよ。

表

	物質A	物質B	物質C
実験1：電気を通すかどうかを調べた。	通した。	通さなかった。	通した。
実験2：磁石につくかどうかを調べた。	ついた。	つかなかった。	つかなかった。

- (1) 物質A～Cに対応する物質として最も適切なものを、次のア～エから一つ選び、記号で記せ。

- ア. 物質Aは鉄、物質Bはアルミニウム、物質Cはガラスである。
 イ. 物質Aはガラス、物質Bは鉄、物質Cはアルミニウムである。
 ウ. 物質Aはアルミニウム、物質Bはガラス、物質Cは鉄である。
 エ. 物質Aは鉄、物質Bはガラス、物質Cはアルミニウムである。

- (2) 物質Aについて調べると、体積が 80cm^3 、質量が 630g だった。物質Aの密度を答えよ。

13

次の表は、セキツイ動物をそれぞれの特徴をもとに、5つのグループに分類したものである。
下の(1)、(2)に答えよ。

表

A	B	C	D	E
サケ タツノオトシゴ	ニワトリ ツル	カメ カナヘビ	サル ネズミ	イモリ サンショウウオ

- (1) 親が卵をうみ、卵から子がかえるうまれ方を卵生という。これにあてはまるグループを、表のA～Eからすべて選び、記号で記せ。
- (2) コウモリはどのグループに分類されるか、正しいものを表のA～Eから一つ選び、記号で記せ。

次は、小学校学習指導要領解説「生活編」の「第2章 生活科の目標 第1節 教科目標」に示されている生活科の教科目標の構成である。次のア～ウにあてはまることばを、それぞれ記せ。
なお、同じ記号には同じことばが入るものとする。

具体的な活動や体験を通して、
身近な生活に関わる見方・考え方を

自立し生活を豊かにしていく

〔育成を目指す資質・能力〕

- (1) 活動や体験の過程において、自分自身、身近な人々、社会及び の特徴やよさ、それらの関わり等に気付くとともに、生活上必要な習慣や技能を身に付けるようにする。(知識及び技能の)
- (2) 身近な人々、社会及び を自分との関わりで捉え、自分自身や自分の生活について考え、表現することができるようにする。(思考力、判断力、表現力等の)
- (3) 身近な人々、社会及び に自ら働きかけ、意欲や自信をもって学んだり生活を豊かにしたりしようとする態度を養う。(学びに向かう力、人間性等)

15

次の楽譜について、下の(1)～(3)に答えよ。

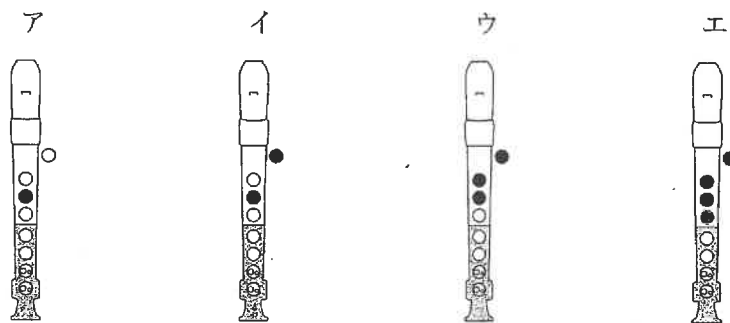


(1) 楽譜のAにあてはまる休符を、次のア～エから一つ選び、記号で記せ。



(2) 楽譜のBの音符に付いている記号について、記号の名前と意味を記せ。

(3) 楽譜のCの音をソプラノリコーダーで演奏するときの運指を、次のア～エから一つ選び、記号で記せ。



16

次の楽曲は、小学校で学習する共通教材である。下の(1)～(3)に答えよ。



(1) 曲名と第何学年の共通教材か記せ。

(2) 次は楽譜のAに示された速度の表示について述べている。()にあてはまることを記せ。

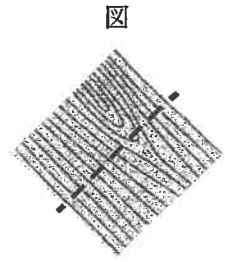
四分音符を()に116～126打つ速さ

(3) 楽譜のBにあてはまる一番の歌詞を、ひらがなで記せ。

17

図画工作科における指導について、次の(1)～(3)に答えよ。

- (1) 次のア～エは、両刃のこぎりの刃について示したものである。右の図のような木目の板を破線に沿って切断する際に、最も適切なものを、一つ選び、記号で記せ。



- (2) 木ねじの下穴などの深い穴を開けることに最も適する用具を、次のア～エから一つ選び、記号で記せ。

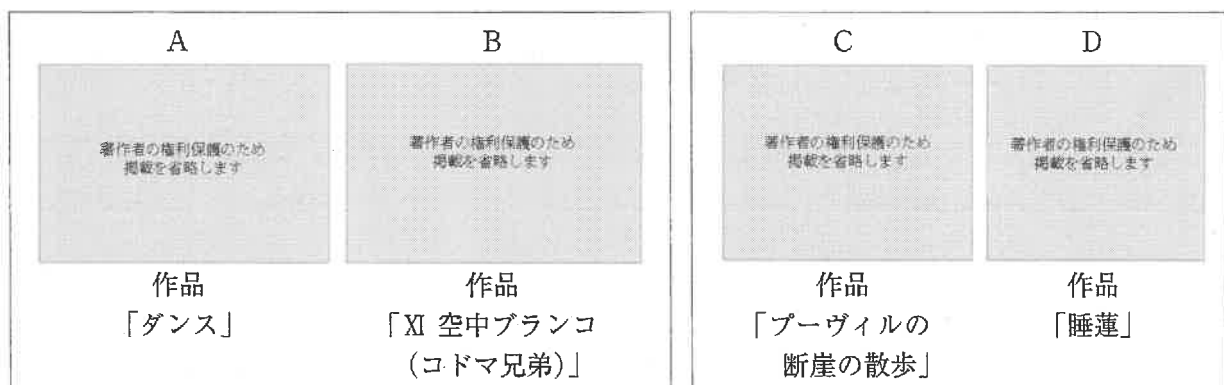
ア. 千枚通し イ. ドライバー ウ. 三つ目きり エ. 穴開けポンチ

- (3) 針金やペンチなどの取扱いに関する文として、誤っているものを、次のア～エから一つ選び、記号で記せ。

- ア. ペンチとラジオペンチでは、ラジオペンチの方が細かい作業に向く。
 イ. ペンチで針金を切る時には、先の方にあるギザギザした部分で切断する。
 ウ. 針金を指で押し曲げる時、同じ材質の針金では、太い方が硬く、細い方が柔らかい。
 エ. 切断した針金の先は尖っているため、ペンチやラジオペンチで先端を丸めたり、ビニルテープで巻いたりするとよい。

18

次の作品A～Dについて、下の(1)、(2)に答えよ。



- (1) 作品AとB、作品CとDは、それぞれ作者が同一人物である。作品AとB、作品CとDの作者を、次のア～カからそれぞれ一つ選び、記号で記せ。

ア. パブロ・ピカソ イ. ヨハネス・フェルメール ウ. クロード・モネ
 エ. アンリ・マティス オ. フィンセント・ファン・ゴッホ カ. ジョアン・ミロ

- (2) ステンシルの手法で制作された作品を、作品A～Dから一つ選び、記号で記せ。

19

次は、小学校学習指導要領解説「体育編」の「第2章 体育科の目標及び内容 第2節 各学年の目標及び内容」に示されている内容である。次の(1)～(3)に答えよ。

- (1) 次は、「〔第3学年及び第4学年〕 2 内容 B 器械運動 (1) 知識及び技能」の一部である。①にあてはまることばを記せ。

- (1) 次の運動の楽しさや喜びに触れ、その行い方を知るとともに、その技を身に付けること。
 ア マット運動では、回転系や巧技系の基本的な技をすること。
 イ (①) 運動では、支持系の基本的な技をすること。
 ウ 跳び箱運動では、繰り返し系や回転系の基本的な技をすること。

- (2) 次は、「〔第3学年及び第4学年〕 2 内容 F 表現運動 (2) 思考力、判断力、表現力等」の一部である。②にあてはまることばを記せ。

- (2) 自己の能力に適した課題を見付け、題材やリズムの特徴を捉えた踊り方や (②) の仕方を工夫するとともに、考えたことを友達に伝えること。

- (3) 次は、「〔第5学年及び第6学年〕 2 内容 C 陸上運動 (3) 学びに向かう力、人間性等」の一部である。③にあてはまることばを記せ。

◎ 運動に意欲的でない児童への配慮の例

- ・ リレーに意欲的に取り組めない児童には、チーム内で一人一人の走る (③) を変えたり、勝敗を競うのではなく目標記録に近づくことを課題としたリレーを行ったりするなどの配慮をする。

20

次は、小学校学習指導要領解説「体育編」の「第2章 第1節 教科の目標及び内容 1 教科の目標」に示されている内容である。「体育の見方・考え方」、「保健の見方・考え方」について、下の(1)、(2)に答えよ。なお、同じアルファベットには同じことばが入るものとする。

「体育の見方・考え方」とは、生涯にわたる豊かな (a) を実現する観点を踏まえ、「運動やスポーツを、その (①) や特性に着目して、楽しさや喜びとともに体力の向上に果たす役割の視点から捉え、自己の適性等に応じた『する・みる・支える・ (②) 』の多様な関わり方と関連付けること」であると考えられる。(中略)

「保健の見方・考え方」とは、疾病や傷害を防止するとともに、生活の (b) や生きがいを重視した健康に関する観点を踏まえ、「個人及び社会生活における課題や (③) を、健康や安全に関する原則や概念に着目して捉え、疾病等のリスクの軽減や生活の (b) の向上、健康を支える環境づくりと関連付けること」であると考えられる。

- (1) a, bにあてはまることばをそれぞれ記せ。
 (2) ①～③にあてはまることばを、次のア～カからそれぞれ一つ選び、記号で記せ。

- | | | |
|--------|-------|--------|
| ア. 行い方 | イ. 価値 | ウ. 伝える |
| エ. 知る | オ. 情報 | カ. 成果 |

21

次は、小学校学習指導要領「家庭」の「第1 目標」の一部である。①、②にあてはまることばをそれぞれ記せ。

(3) 家庭生活を大切にすること(①)を育み、家族や地域の人々との(②)を考え、家族の一員として、生活をよりよくしようと工夫する実践的な態度を養う。

22

次の(1)～(3)に答えよ。

(1) 次の文は、ふくろを製作するときの布の大きさの決め方について説明したものである。A、Bにあてはまることばをそれぞれ記せ。

まず、入れたい物の大きさを測る。測った大きさに、物を出し入れしやすくするための(A)を加え、できあがりの大きさを決める。(A)の量だけでなく、縫い合わせるときの(B)の分量も考えて、布の大きさを決める。

(2) ミシンでふくろを製作する際、次の①～③の作業をするときに最も関係しているミシンの装置はどれか、下のア～カからそれぞれ一つ選び、記号で記せ。

- ① 縫い始めの位置に、針棒を下ろしてミシン針を布に刺す。
- ② 縫っている間に布がずれないように、固定する。
- ③ 縫い目の大きさを変える。

ア. おさえ	イ. 上糸調節装置	ウ. はずみ車
エ. 返しぬいレバー	オ. 送り調節ダイヤル	カ. 天びん

(3) 下糸を巻き付ける部品を何というか、記せ。